

米沢興譲館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

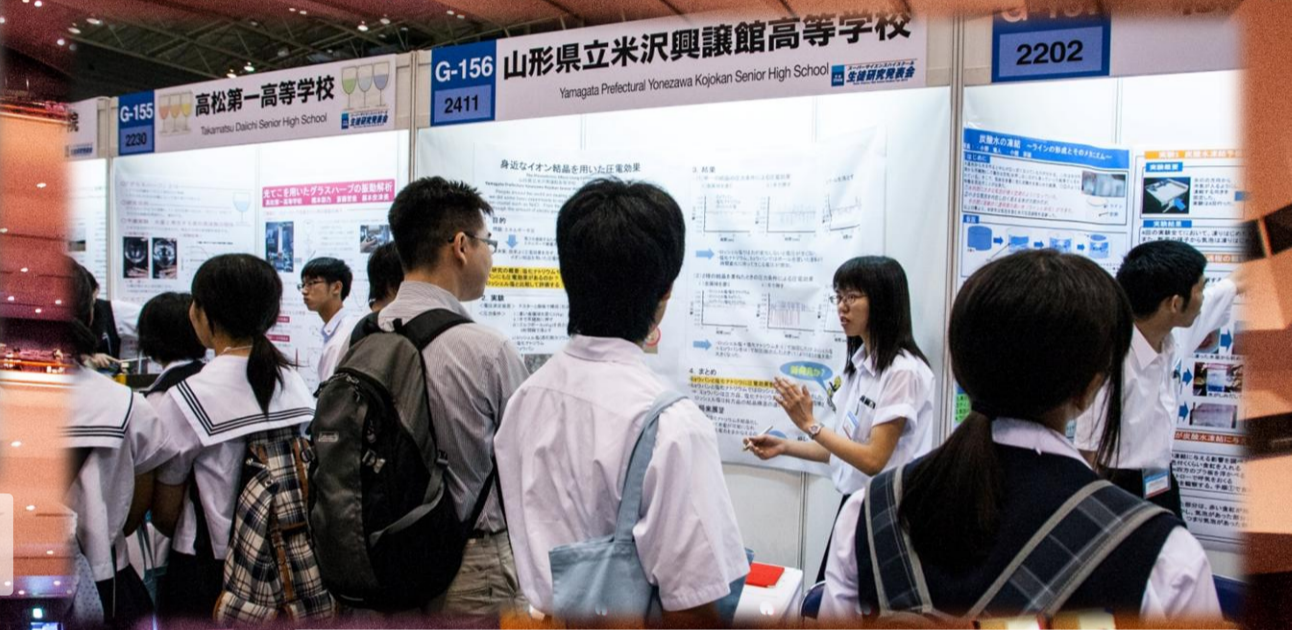
文部科学省及び独立行政法人科学技術振興機構により、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会がパシフィコ横浜（神奈川県横浜市）において2日間（平成25年8月7日（水曜日）、8日（木曜日））の日程で開催された。本校からも3年生3名と2年生理科生徒

46名が参加した。3年生は本校代表として他のSSH校に引けを取らない発表を堂々としていた。また、2年生はその前日より筑波入りし、様々な研究施設に訪問し、体験的な研修を行った。それらの様子を生徒の言葉で振り返ってみたい。



2年生も海外からの招聘校の生徒と積極的に英語でコミュニケーションをとっていた。

SSH生徒研究発表会に参加して3年 渡部想乃子（長井南中出身）
この夏、私達圧電効果研究班は横浜で行われたSSH生徒研究発表会に参加する機会をいただき、貴重な体験をたくさん経験して来ました。
まず、全国のSSH指定校二〇一校と海外招聘校一八校によるポスター発表が行われました。このポスター発表では、私達の発表を聞いてくださった方々から、様々な意見をいただきました。やはり、自分たちの研究を他の人に聞いてもらって、それに対して反応が返ってくるというのとはとても嬉しい経験でした。また、他校の発表からも学ぶ事が沢山ありました。
私は、今回の発表に参加して、全国の高校生と交流することで、私の知らなかったものをたくさん得ることができたように思います。この経験を自分の糧として大切にしていきます。



サイエンス研修で学んだこと
2年 高橋勇氣（米沢二中出身）
今回、つくば・横浜サイエンス研修に参加して、日本の現代、未来の技術をたくさん学ぶことができました。今回JAXAを選択したのですが、ここでは日本の宇宙の技術を学ぶことができました。人口衛生の模型や詳しい説明が書いてあるパネル、そして実物大のロケットまであるという素晴らしい所でした。また、模型もほぼ実物大で、こんな大きな物を打ち上げるのかと感動したのと同時に宇宙での衛星の働きのリアルさも味わえたと思います。また生徒研究発表会では全国の実験内容のレベルの高さをもっとも痛感しました。自分達もあのレベルまでもっていかないといけないのでとても不安です。
今回研修に参加して、より一層理科や数学への関心が高まりました。日本や世界の様々な技術を学び、いつか自分もそんな素晴らしい技術を作りたいと思いました。



全国から集まったSSH指定校の生徒によって、5,000人収容可能なパシフィコ横浜国立大ホールが一杯となった。



筑波実験植物園研修

2年 庄司裕美（米沢三中出身）
私達は、つくば・横浜サイエンス研修のコースの一つである筑波実験植物園に行ってきました。先生を含め行ったのはわずか5人。バスの中では後悔の空気が漂っていました。
しかし、行ってビックリ！「世界一のラン」が咲いていました。植物園の中には様々なブスに分けられており、沢山の植物がありました。私達が特に興奮したのは「サポテン」です。様々なサポテンがあり、思わずみんなで記念撮影しました。他にも触れるコーナーがあり、とても楽しかったです。時間の関係上、奥の方を見ることが出来なかったのは残念でしたが、植物園を出る頃には最初のあの後悔はなく、とても充実した見学をすることができたと思います。植物園は一日中楽しめる素敵な所でした。

015

山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel.0238-38-4741（代表）

